

龍が如く 劇場版

2007(平成19)年1月22日鑑賞(東映試写室)

★★



監督＝三池崇史／出演＝北村一輝／岸谷五朗／夏緒／塩谷瞬／サエコ／高岡早紀／哀川翔／松重豊／塩見三省／真木蔵人／田口トモロヲ／荒川良々／加藤晴彦／コン・ユ（東映配給／2007年日本映画／110分）

……プレステ用のゲームから劇映画へ。近時のそんな流れに奇才、三池崇史監督が挑戦！ そのテーマは、眠らないまち神室町を舞台とするヤクザ抗争だが、その他とぼけた銀行強盗や政治家の暗殺計画、若いカップルの奇妙な強盗の旅等、怪しげなストーリーがいっぱい……。北村一輝 vs. 岸谷五朗の本格的なアクションは迫力ありだが、随時おバカさんになるシーンが登場するが、ひょっとしてそれは三池監督の好み……？

第4章

話題作ツクツク！

ゲームから劇映画へ……

最近、ゲームの人気ソフトが映画化されるケースが増えている。最近私が観た『ダンジョン&ドラゴン2』（05年）がその一例。残念ながら、私はそんなゲームをやったことがないからゲームの面白さは全くわからないが、ゲームソフトにおけるそれぞれのキャラの設定の面白さはよくわかる。その意味では、かつて鶴田浩二や高倉健そして菅原文太や松方弘樹が演じたようなカッコいいヤクザの抗争（？）は、ゲームの世界には最適。そんな中、ヤクザキャラをうまく活かし、ゲームの概念を覆す世界観とリアリティでゲーム界に旋風を巻き起こしたのがプレイステーション2専用ゲーム『龍が如く』とのこと……。そんな人気いっぱいのゲームソフトが満を持して劇映画化されたのがこれだが、さてその出来は……？

「神室町」 vs. 「宝町」

人気コミック『鉄コン筋クリート』の舞台は、ニューヨークの2本の川に挟ま

れたマンハッタン島や大阪の中之島によく似たまち宝町であり、そのまちの再開発が大きなテーマだったが、この映画の舞台となるのは、眠らないまち「神室町」。大方の人がイメージするそのまちは、東京の新宿歌舞伎町……？ 神室町の象徴ともいえるミレニアム・タワーがそびえ立つ、ネオン輝く神室町にはケッチャイな人物がいっぱい……。

東京風 vs. 関西風……？

この映画の主人公は、かつて「堂島の龍」と呼ばれた伝説の極道、桐生一馬（北村一輝）。彼は昨日10年の刑期を終えてシャバへ戻ってきたばかりだが、なぜかシャバへ戻ったとたん消息の途絶えた9歳の少女、遥（夏緒）と一緒に母親美月を探す役割を担うことに……。『完全なる飼育』（99年）、『完全なる飼育～女理髪師の恋～』（03年）（『シネマルーム9』348頁参照）、『濡れた赫い糸』（05年）（『シネマルーム9』352頁参照）やTVドラマ『夜王』等での演技が印象的な個性派俳優、北村一輝が今回演ずる桐生はあくまでクールでカッコいい東京風のキャラ……？

これに対し、「桐生^{きりゅう}ちゃん……」といかにも愛想よい大阪弁でしゃべりながら、トコトン桐生に対抗心を燃やすのが、真島組組長で、桐生の兄貴分でもある武闘派の真島吾朗（岸谷五朗）。伊達政宗や柳生十兵衛ばりの眼帯をした真島の最大の武器は金属バット……？ バッティングセンターでの練習や配下の部下たちへの気合の入れ方を見ていると、そのやり方がハンパでないことは明らか……。

この東京風と関西風のヤクザの対決、そしてタフな奴しか生き残れないというヤクザ社会では当たり前の生存競争がこの映画のテーマ……？

どこまで社会的テーマが……？

桐生と真島の因縁の対決だけであれば、昔の東映のヤクザ路線の延長として考えればいいが、この映画には何かそれ以上にひねっている社会的テーマがありそう……？

その第1は、冒頭に登場する間抜けな2人組の銀行強盗の物語だが、せっかく彼らが命がけで襲った銀行は何と現金がゼロという体たらく。それは、あちこち

の銀行に分散して預金されていたヤクザ組織「東城会」の100億円が、何者かのネット操作によって引き出されていたため。

第2は、シャバに戻ってきた桐生に対して、ホストクラブ「スターダスト」のオーナー、一輝（加藤晴彦）から、①美月の姿を1カ月以上見ていないこと、②桐生が親と慕う風間組組長である風間（塩見三省）が、1人の韓国人、朴（コン・ユ）を店に預けたまま姿を消したことが語られるため、さあこれから何事が起こるのかという予感が……。

第3に、映画の後半に登場してくる桐生の親友で最大のライバルであった錦山彰（真木蔵人）の裏切りと野望。

さらに第4に、「永田町のケダモノ」と呼ばれる政治家である神宮の登場と、保阪尚希と離婚後、女優としての成長著しい(?)高岡早紀扮する、かつての桐生の恋人である澤村由美の登場。一体彼女は100億円強奪事件にいかなる関わりを……? そして、ヘリに乗る神宮は一体何をしようとしているの? またミレニウム・タワーの中で、彼女は一体何を待っているの……?

よくわからないカップルは……?

この映画で結構大きな役割を果たしているのが、悟（塩谷瞬）と唯（サエコ）のカップル。彼らは、出所直後の桐生がヤクザたちに襲われる現場にたまたま遭遇したことによって新たな人生を……。とはいうものの、悟の生き方は単純そうだが、唯は若いくせに悩みをいっぱい抱えた女の子として大変な人生を歩んでいる様子……?

そこで彼女は、悟を強引に誘って強盗稼業に引き込むわけだが、それは一体何のため……? そして、「なぜ金がいるの?」という悟の質問に対してまっとうに答えないまま、「まだ目標額に達していない」と答える唯の目標額は一体いくら……? この、よくわからない若者カップルがヤクザの抗争に顔を出してきたから、話はちょっとややこしいことに……。

野口刑事 vs. 伊達刑事

野口刑事（哀川翔）と伊達刑事（松重豊）を見ていると、警察も縦割り組織で

あることがよくわかる。映画の当初、2人組の間抜けな銀行強盗に対応する野口刑事が登場するが、普段はカッコいい(?)哀川翔も、この映画では犯人のワケのわからない動きに振りまわされているだけ。しかも、この銀行内の預金がほとんどゼロだと聞かされてビックリするものの、それでも有効な打つ手はなし……?

他方、ヤクザ関係を担当している伊達刑事は、そんな銀行強盗の対応は野口刑事の担当だと決めつけて協力する素振りすら見せず、もっぱら出所してきた桐生の動向に注目! 桐生が出所してきたとたんに、東城会の100億円が何者かのネット操作によって引き出されたうえ、真島の狂気が大爆発したのだから、それも当然。この映画の主演はあくまで桐生と真島の2人だが、この野口と伊達の両刑事は、ストーリーの節目ごとにそれなりの役割を……。

神室町では情報が命……

朴と韓国語で怪しげな合言葉を交わすのが床屋の店主(田口トモロヲ)なら、神室町にどっしりと根を張って(?)情報を売るとともに、秘かに銃を販売している武器屋(荒川良々)もいる。桐生出所のうわさを聞いた真島がすぐに訪れてくるし、桐生も姿を消した美月や風間の情報を聞きにくるくらいだから、この武器屋が持っている情報力はホンモノのよう……。神室町では情報が命だから、この武器屋が誰にどんな情報を提供するかが大きなポイントに……。そしてまた、悟と唯の若いカップルもここに銃を買いにきたが、それは一体何のため……? そんな情報獲得の視点からも、神室町のウォッチングを……。

格闘シーンの迫力は……?

ヤクザ抗争には銃や刀での乱闘シーンや、実力者同士の格闘シーンが不可欠。そしてそれは、プレステのゲームでも得意分野のはず……。したがって、その劇場版であるこの映画では、さすが三池監督らしくその迫力は大きしたもの……。

最初に登場するコンビニ内の乱闘シーンで次々と向かってくるヤクザをやっつける桐生の動きも見事なら、ナイフを持って切りつけてくる真島との2人だけの対決も見どころいっぱい。さらに、ラスト近くに登場する桐生と錦山との対決は……? 長身で筋肉隆々の肉体美には、男のあなたでもホレボレするのでは……?

塚本ワールドと三池ワールドを連続で……

昨日観た塚本晋也監督の『悪夢探偵』(06年)では、塚本監督を「三池監督と並ぶ奇才」と勝手に表現してしまったが、今日この『龍が如く 劇場版』を観ると、その表現が正しかったと確信することができた。もっともその「奇才」ぶりは、よりわかりにくく、より奇策が多い三池監督の方が上……？ しかしそういう「奇策」があまり好きではない私としては、どちらかというとな塚本監督の方が好き……？ ちなみに、この映画最大の奇策は、銃で腹を撃たれ、仮の治療を受けただけで真鳥と対決した桐生が、当然のようにボロボロに打ち負かされていたのに、強力な栄養ドリンクを1本飲んだとたん、突如炎のように燃えあがって復活したこと。そんなバカな……。 「ヤクザの抗争を描いた壮絶な群像アクション」という売り込みだが、これではバカバカしい子ども向けマンガと同じ……？

2007(平成19)年1月23日記

第4章

話題作ツクツク!

ミニコラム

新幹線と iPod と、今、ZARD

株式会社オービックの社外監査役に就任して丸1年。会社法改正による監査役の特権と責任の強化、敵対的買収問題を契機とした株主意識の高まりという時代状況の中、月1度の東京出張は負担だが、勉強になることも多い。N700系のぞみは片道2時間25分だが、その間の私の必需品は iPod。グリーン席ではイヤホンで音楽を聴けるが、チャンネルや曲の選択に当たり外れがあるのが難点。

ZARD 初期の『Good-bye My Loneliness』や『眠れない夜を抱いて』は

大好きな曲だったし、『この愛に泳ぎ疲れても』や『永遠』は北新地でよく歌ったもの。また、プラチナチケットを入手したコンサートではずっと総立ち。坂井泉水亡き今、再度新幹線の中では、iPodでZARDの全31曲に挑戦中！ 歌詞カードを手にはリズムをとっている私の姿は異様だろうが、さて何曲完璧にマスターできるだろうか？ カラオケ勝負をしたい方はいつでも挑戦状をどうぞ。

2007(平成19)年7月13日